

【令和7年度 田布施町立田布施中学校グランドデザイン】

学校経営ビジョン

～地域とともにある、信頼される学校～

山口県

未来を拓くたくましい
「やまぐちっ子」の育成

田布施町

ふるさとに学び ふるさとを
愛する「たぶせっ子」の育成
田布施「3つの美しい心」

学校教育目標

「自ら学び 共に生きる たくまい生徒の育成」

チャレンジ目標 「笑顔で元気なあいさつ」

「自ら考え進んで行動」「無言で美化清掃」

【めざす学校像】

- 明るく元気なあいさつが通う学校
- 落ち着いた活力のある学校
- 掃除の行き届いたきれいな学校

【めざす生徒像】

- 課題を求め学習する生徒
- 思いやりをもち協力する生徒
- 社会に貢献し活躍する生徒

【めざす教職員像】

- 生徒に寄り添い、よさや可能性を伸ばせる教職員
- 使命感と責任感をもって取り組む教職員
- 研修に励み、自らを高める教職員
- 組織の一員として、協働して取り組む教職員

資質・能力の育成 (確かな学力)

何ができるようになるか(学校教育の基本)

- 学び合いを通して、自分の考えを広げ深め、
自らの課題を解決することができる
- 身につけた知識やスキルを
他教科や生活で生かすことができる
- 主体的・協働的に学び、自他のよさに気づく

何が身に付いたか(学習評価を通じた学習指導の改善)

- 自ら学ぶ力を備え、基礎基本が身に付いている
- 主体的に考え、自分の考えを表現しようとしている
- 学びを深め、学年に応じた論理的思考力を身に付けている

何を学ぶか(教育課程の編成)

- 基礎学力の定着
- 道徳教育・人権教育・環境教育(SDGs)
- 家庭学習の充実
- 学びの連続性を重視した教育の推進

どのように学ぶか(教育課程の実施)

- 主体的・対話的で深い学びの実現につながる授業改善
- ICT 機器の効果的活用
- 地域の人的・物的資源の活用

豊かな人間性(日常五心)

- 他者との豊かな人間関係を形成するための
コミュニケーション能力の育成
- 自他を大切にすることの心情や態度の育成
- 学び合う集団づくり
- 行事や体験活動、道徳授業の充実

健康・体力(健やかな体)

- 生徒自身が、心身ともに生涯にわたって、
健康な生活を営むことができる基本的な生活習慣の育成
- 生徒自身が、主体的に体力の向上と健康・安全意識の高揚を
めざす教育の推進

実施するために何が必要か

- 教え、考えさせる授業の実践
- 「3つの美しい心」「日常五心」のもと自立した生徒の育成の推進
- 「田布施学園」小中一貫教育の推進
- 体力の向上と健康・安全教育の推進
- ICT機器の活用
- 家庭・地域と情報共有及び連携・協働
- 生徒と向き合う時間の確保
- 生徒会活動の充実

子どもの発達をどのように支援するか

- 個に応じたきめ細かな指導
SC、SSW、関係機関、保護者、地域と連携
- 教職員間で情報共有・協働支援
(毎週の生徒理解)
- 学習環境のユニバーサルデザイン化

安心・安全を守る

- 自分の命は自分で守る健康・安全教育の推進
(安全教育、防災教育、健康教育、メディアコントロール)
- いじめのない安心して生活できる教室、学校(人権教育)

開かれた学校づくり(グリーン・ネット)

- 学校運営協議会、PTA・おやじの会との連携
- 生徒のボランティア活動の推進(たくぼう)
- 学校だより、学校 HP、安全メールによる情報発信
- 地域との実践的な教育活動
(地域の人材・地域の教材の活用や諸団体との協働)